四季を巡る

本佐倉城跡から望む風景は時代とともに変わっていく。かつては香取の海・印旛浦が広がり、湊として栄えた。干拓とともに田園が整備され、今では鉄道も通った。しかし、この地の自然が織りなす情景は、今も人々の心を掴んで離さない。人々は花を愛で、秋の実りに感謝する。この光景は、古今の時を超えて永遠に息づくものかもしれない。

本佐倉城跡から望む青々とした田園風景。大地が貯えた豊富な水は、この地に食の恵みをもたらす

1酒々井総合公園では満開の桜が人々の心を躍らせる　2印旛沼周辺の水路にはさまざまな生き物が見られる　3豊穣の秋を迎え、大地の実りをいただく　4雪化粧した上郷の静かな情景